



# かわさきチャレンジ・3R ニュース

「川崎市一般廃棄物処理基本計画」に基づく市の取組や、ごみ減量・リサイクル等に役立つ情報を紹介します。



かわさき3R推進キャラクター  
かわるん

## 第29号

平成27年11月発行

### 一般廃棄物処理基本計画の改定に向けて環境審議会から答申がありました

一般廃棄物処理基本計画の計画期間が平成27年度までになっていることから、平成28年度を始期とする新たな基本計画の策定に向けて、平成26年4月に環境審議会に諮問した「川崎市一般廃棄物処理基本計画の改定の考え方」について答申が行われましたので、お知らせします。

今後、この答申を踏まえ、市の計画(案)を策定し、12月頃にパブリックコメントを実施し、来年3月に新たな基本計画を策定する予定です。

市の計画(案)について市民説明会を開催します。是非、ご参加ください。(事前申込不要)

【1回目】12月26日(土) 10時00分～11時30分 高津市民館 第5会議室

【2回目】1月15日(金) 18時30分～20時00分 産業振興会館 第3研修室

### 答申の内容(一般廃棄物処理基本計画の改定の考え方について)

計画期間: 平成28～37年度(10年間)

基本理念: 地球環境にやさしい持続可能なまちの実現をめざして

基本方針: ●社会状況の変化等に的確に対応し、限りなくごみをつくらない社会を実現する

●市民・事業者・行政の協働により“エコ暮らし”を実践し、さらに3Rを推進する

●安心して健康に暮らせる快適な生活環境を守る

目標: ●1人1日あたりのごみ排出量\*を10年間で10%削減する

(998g(H26実績)⇒898g) ※家庭系・事業系(焼却ごみ+資源物)

●ごみ焼却量を4万トン削減する(37万トン(H26実績)⇒33万トン)

(家庭系2万トン削減、事業系2万トン削減)

⇒○3Rを基調としながら、2R(ごみの発生抑制・再使用)に重点を置いた目標の設定

○目標達成による市民・事業者のメリット等の取組成果・効果の「見える化」・「見せる化」

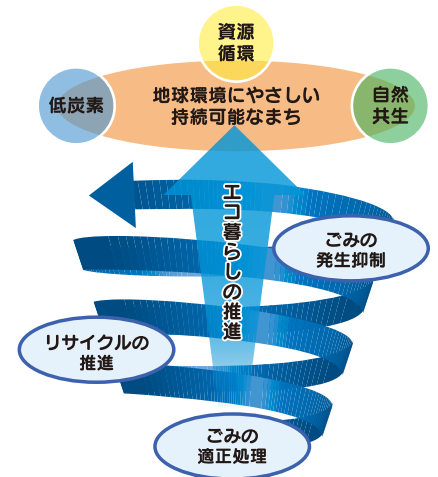
基本施策: ●「環境市民」をめざした取組

●ごみの減量化・資源化に向けた取組

●廃棄物処理体制の確立に向けた取組

●健康的で快適な生活環境づくりの取組

●低炭素社会・自然共生社会をめざした取組



し尿等処理や行動計画の内容など  
詳細はこちらをご覧ください

～ 市ホームページで閲覧できます ～

<http://www.city.kawasaki.jp/300/page/0000071886.html>

問い合わせ: 環境局廃棄物政策担当 電話044-200-2564

## 廃棄物減量指導員の活動を紹介します! 地域の環境美化に向けて～さつき第2自治会～

麻生区白山のさつき第2自治会の廃棄物減量指導員・広谷さんから、「8月に集会所に住民を集めて勉強会をやりたい」とのお話があったことを受け、多摩生活環境事業所がふれあい出張講座を実施しました。

当日事業所からは、分別収集を開始してから約2年たつプラスチック製容器包装の話を中心に、皆さんに分別方法についてもう一度確認していただくため説明させていただきました。



(プラスチック製容器包装の現物を手に説明)



(さつき第2自治会の資源物・ごみ集積所の様子  
撮影及び写真中のコメントは広谷指導員による。)

事業所からの話が終わると、広谷指導員から集積所の改善方法について提案があり、住民の皆さんによる意見交換が行われました。内容は、プラスチック製容器包装の排出が増え、従来の専用コンテナだけでは取まらなくなったことへの対応として、「コンテナの一部を曜日によってプラスチック製容器包装と普通ごみの共用とする」ことにより、集積所の有効活用と美観向上を図ろうとするものでした。普段から分別方法の指導と集積所美化に力を入れているさつき第2自治会ですが、その陰には減量指導員と住民の皆さんのこうした地道な努力があります。

## 王禅寺処理センターが変わります ～「環境学習施設」と「緑地広場」の整備について～

現在、王禅寺処理センター敷地内では、環境について学ぶことができる「環境学習施設」(平成28年4月オープン予定)、市民の憩いの場として自由に利用できる「緑地広場」(平成29年1月オープン予定)の整備を進めています。

また、平成28年3月には「環境学習施設」の完成式典、内覧会の実施を予定しています。



環境学習施設(資源化処理施設内)完成イメージ  
～環境について、見て、聞いて、さわって、体験しながら学習できます!～



緑地広場完成イメージ  
～いつでも、だれでも自由に出入りできる緑の空間～



## 小型家電の回収にご協力ください！

本市では、レアメタル等の貴重な資源をリサイクルするために、ご家庭で不要になった小型家電を次の方法により回収しています。市民の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

### ◎「拠点」での回収

#### 【回収できるもの】

長辺が30cm未満で、30cm×15cmの回収ボックスの投入口に入る家電製品

(例)携帯電話、デジカメ、携帯型ゲーム機 等

市内に22カ所ある **黄色い回収ボックス** を  
ご利用ください。

《設置場所》

各区役所・支所・出張所

各生活環境事業所

ヨネッティー堤根・ヨネッティー王禅寺

橋リサイクルコミュニティセンター

かわさきエコ暮らし未来館



小型家電回収ボックス

※H27年7月から出張所にも回収ボックスを設置しました。

※ヨネッティー王禅寺の休館期間は王禅寺処理センターに回収ボックスを設置します。

### ◎「小物金属・粗大ごみ」からの回収

「小物金属」「粗大ごみ」として収集したものの中から、「小型家電」の対象品目を手選別し、リサイクルを行っています。

(例)据置型ゲーム機、ファクシミリ、DVDレコーダ 等

### ◎宅配便を活用した回収

宅配便を活用した小型家電の回収は有料です。

利用される場合は、次のホームページから直接お申し込みください。

【リネットジャパン株式会社HP】 <http://www.renet.jp>

★リネットジャパン(株)は小型家電の回収について  
川崎市と協定を締結しています。



リネットジャパン(株)

問い合わせ：環境局減量推進課 電話044-200-2579

## 自動二輪車(原動機付自転車を含む)の回収・リサイクルについて

自動二輪車については、市では収集を行っていません。廃棄したい場合は、販売店(廃棄二輪車取扱店)もしくは指定引取窓口へ引取りを依頼してください。

国内の二輪車メーカーと輸入業者が、オートバイ・原動機付自転車の回収・リサイクルを実施しています。

### 回収・リサイクルの申し込み・問い合わせ：

◇販売店(廃棄二輪車取扱店)

※廃棄二輪車取扱店へ持ち込む場合には、収集・運搬料金が必要となります。

◇最寄りの廃棄二輪車取扱店・指定引取窓口の確認は、下記コールセンターまたはホームページへ  
二輪車リサイクルコールセンター ☎050-3000-0727 ※2015年1月から電話番号が新しくなりました。

(公財)自動車リサイクル促進センターHP <http://www.jarc.or.jp/motorcycle/index.html>

## 年末年始の収集日をお知らせします

年末年始の家庭系ごみ(資源物※、普通ごみ、小物金属、粗大ごみ)の収集日をお知らせします。

お住まいの地域により収集曜日、収集品目が異なりますので、確認してから出してください。

また、年末年始は収集量の増加等により収集時間が変わることがありますので、収集日当日の朝8時までに出すようにし、収集後や収集のない日には出さないでください。

### ☆資源物、普通ごみ

※資源物:「空き缶・ペットボトル、空きびん、使用済み乾電池」  
 「ミックスペーパー」「プラスチック製容器包装」

|             |               |            |
|-------------|---------------|------------|
| 12月31日(木)まで | 1月1日(金)～3日(日) | 1月4日(月)から  |
| 通常どおり収集します  | 収集はありません      | 通常どおり収集します |

### ☆小物金属、粗大ごみ 年末は12月28日(月)まで、年始は1月4日(月)から通常どおり収集します。

※粗大ごみは粗大ごみ受付センターへの申し込みが必要です。(処理手数料がかかります)

#### 粗大ごみ受付センター

☎:044-930-5300 FAX:聴覚等に障害のある方専用 044-930-5310

受付時間:午前8時～午後4時45分(日曜日・12月31日～1月3日を除く)

収集申し込みの受け付けは、年末は12月30日(水)まで、年始は1月4日(月)から

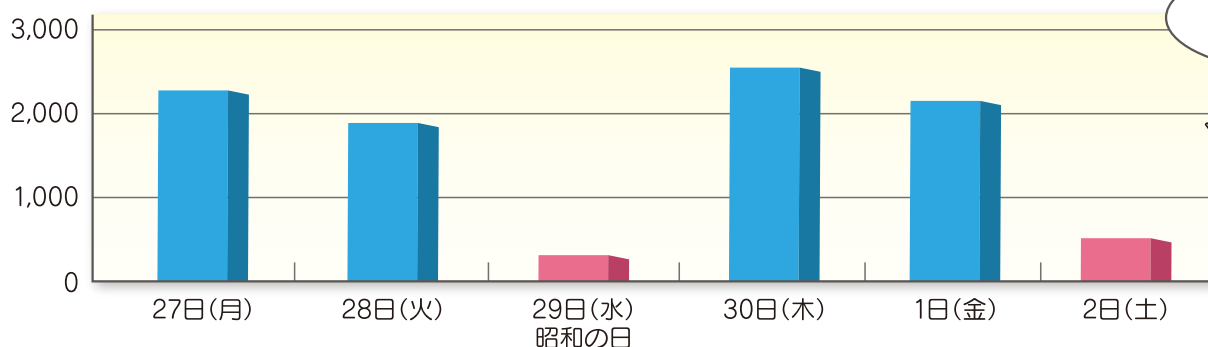
## 粗大ごみの収集について

～ 土曜日と祝日も申し込みを受け付けています ～

川崎市では、粗大ごみを出す場合、お住まいの地域ごとに決められた収集日の3日前(土・日及び12月31日～1月3日を除く)までに、粗大ごみ受付センターにお申し込みいただく必要がありますが、月曜日など、休日の翌日は電話が混雑してつながりづらくなることがあります。

粗大ごみ受付センターでは、平日のほか、土曜日と祝日も申し込みの受け付けを行っております。現在のところ土曜日・祝日の申し込みは比較的少なく、電話もつながりやすい状況にありますので、ぜひご利用ください。

粗大ごみ受付センター着信件数(平成27年 4/27～5/2)



土曜と祝日は電話が比較的つながりやすくなっています。



### 編集後記

今年度から環境局に配属されたことをきっかけに、日頃の生活の中でできる「エコなこと」を改めて見直すようになりました。最近、買い物に行く時、マイバッグを持つほか、店頭回収に出す牛乳パックやプラスチック製の食品トレイが溜まっていないかも確かめるようにしています。まだまだできることはありそうです。(K)

編集・発行

〒210-8577(住所がなくても届きます)

川崎市環境局減量推進課普及広報係

電話:044(200)2580 FAX:044(200)3923

電子メール:30genryo@city.kawasaki.jp